

2 目標達成計画

事業所名：グループホーム ほほえみの家

作成日：令和4年6月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	高齢者権利擁護研修で学んだ職員が中心となり、利用者様のプライバシーや羞恥心に配慮したケアになるよう取り組みを行ってきた。しかし、利用者様の思いにそぐわない対応や言葉遣いが、一部の職員で見受けられている。人格と尊厳が尊重され、理念に基づいたケアが実践出来るよう、さらに取り組みを進めていきたい。	利用者様の思いや誇り、人格が尊重される介護サービスを目指し、職員間で共通の認識を深めることができる。	①理念の中で重要なキーワードを、BS法を用いて見直しと再確認を行う(勉強会の開催)。 ②対象となる職員と、個人面談を実施(年2回)。 ③上半期、下半期には、実践状況の評価、反省を行う。 ④アンガーマネジメントや高齢者権利擁護の研修会に職員を派遣する。	24 か月
2					か月
3					か月
4					か月